

令和8年度 第1回 かつらぎ町地域公共交通活性化協議会

会 議 録

日時:令和8年6月23日(火)9:15～10:35

場所:大谷公民館2階大ホール

出席者:出席16名(うち1名は会長委任)

- 会議次第: 1. 開会
2. あいさつ
3. 議事
4. 閉会

議事について:

承認

議題1 : 令和7年度収支決算について 意見なし

承認

議題2 : 令和8年度収支予算(案)について

【質問事項】

○令和8年度実施計画にある公共交通の出前授業は町内小学校何か所で実施するのか。

→答:一か所

【意見】

○小学生が対象となるとノベルティを渡した方が喜ぶ。和歌山県バス協会でもグッズを出している。バスは乗ってもらわないと見えないところがたくさんある。警察にも協力してもらおうと良いのではないか。

○運輸支局でも交通環境教室を実施している。乗り方やバスは環境に良くて、便利だという内容で、小学校2年生くらいを対象としている。ホームページにも掲載

している。

○警察でも小学生を対象に交通安全教室を実施している。相談しながら一緒に実施できれば。

承認

議題3 : かつらぎ町地域公共交通計画「別紙」(地域内フィーダー系統)の策定について

【和歌山運輸支局から依頼事項】

○運輸支局から修正を依頼することがあるかもしれないが、軽微な修正については、協議会に諮らず、事務局で対応してもらう。

→反対意見なし

○フィーダー補助については、全額出ないケースが多いので、ご了承ください。

承認

議題4 : 新部会設置及び要綱等の改正について 意見なし

その他

資料 P8-13 和歌山エリアのご利用状況について(JR 西日本和歌山支社より)

【質問事項】

○コロナ以前から右肩下がりがだったのが、コロナ以降下げ止まっているようにも見える。これは、減少しきってしまったのか。現状を教えてほしい。

→答: 少子高齢化の進行もある。現段階の出生数から15年後に高校生になる人数がわかるので、通学利用者数がわかるが、すでに減少することがわかっている。幼いうちから、公共交通に親しんでもらうのが大切。地方ほど、車移動に依存しているの、癖付けることで、増えることは難しいだろうが、下がるのを緩やかにする取り組みにはなると思う。

資料 P14-33 かつらぎ町令和 8 年度取組事業について

【質問事項】

デマンド乗合交通「かつらいど」の利用者数が増え続けているのは、利用促進の

成果が出ていると思う。P29で乗合率が一旦下がって、3月以降上がっているのはなぜか。働きかけの成果か。

→答:分析したものはないが、午後に利用してもらえるよう働きかけたこともあり、利用の時間帯にばらつきがでたので、同じ方向の利用を固められたかもしれない。新規で大谷駅の利用が出てきているが、大谷駅は単線で階段の乗降が不要なため、高齢の方でも利用できることもあり、今までは駅までの移動手段がなかった人がJRを使えるようになったのではと推測できる。これにより、途中にあるオークワまでの運行などを束ねられたのではないか。

→もともと使っていた人が友人を誘って一緒に乗っているとか、口コミで広がっているのであればいいと思う。それが結果として乗合率の向上につながっていればいいなと思った。

○P31支払い方法で、4月以降は1カ月無料がなくなっているが、無料で使っていた人は本格運行後、利用していないのか、継続しているのか。

→答:4月以降、子どもの利用が増えている。3月に親子で乗る練習をしていたので、親は継続利用していない。3月で試しに利用した人も使っていない。ただ、夕方、飲食店への利用も新たに出てきている。

→かけこみ利用だったとしても、いつかはその経験が活かせると思う。保護者が子どものために利用するのは、驚きというか発見だった。今後もそのような利用があるのであれば、何か対応できるといいかもしれない。

○P31支払い方法で定額と都度払いの使い分けはできているのか。

→答:都度払いで5回以上利用している人はいなかったなので、使い分けできていると思う。

○コミュニティバス再編とあったが、現時点で大きく見直したい点があるのであれば、教えてほしい。

→答:通院コースをもっと利用していただけるように見直したいと考えているが、具体策はなし。

○デマンド乗合交通「かつらいど」と一般タクシーの共存について、前回会議でも聞かせていただいたが、数字で見られるとありがたい。

→答:タクシー事業者と相談する。

○コミュニティバスとデマンド乗合交通「かつらいど」の乗り継ぎ事例、件数も紹介してほしい。

→答:コミュニティバスと乗り継ぐ場合は200円で両方に乗れるという内容を周

知チラシにも掲載し、説明会でも説明している。花園在住の人が「かつらいど」とコミュニティバスを乗り継いでいる。学生では、JRと「かつらいど」の乗り継ぎ利用がかなりある。見える化できるものにしていきたい。

その他

○県地域公共交通活性化協議会では、交通カルテの作成に取り組む予定。ご協力をお願いします。

○本会議の開催時間について、早くて10時、遅くて14時としてほしい。

→委員の皆さまに参加していただきやすい時間帯に開催いたします。

以上、令和8年度第1回かつらぎ町地域公共交通活性化協議会の内容を記載し、その内容に相違ないことを証するためここに署名する。

令和8年 月 日

議事録署名委員

議事録署名委員